

青医第
令和4年 月 日 号

厚生労働大臣 加藤 勝信 殿

青森県知事 三村 申吾

重点支援区域の申請について

標記について、関係書類を添えて、次のとおり重点支援区域の申請を行う。
なお、当該申請について地域医療構想調整会議の合意を得たことを申し添える。

- 1 地域医療構想区域名
青森地域
- 2 再編統合（機能連携等を含む）の対象となる医療機関名
青森県立中央病院
青森市民病院
- 3 関係書類
 - ・重点支援区域に関する情報提供（別紙）

(別紙)

重点支援区域に関する情報提供

青森県

対象構想区域	青森地域		
支援が必要な理由 (自由記載)	統合新病院整備に係る各種検討や関係者との協議・調整を円滑に進めていくための情報提供など		
対象医療機関の 概要 (別添資料も記載)	設置主体	施設名	総病床数(R4.8末現在)
	青森県	青森県立中央病院	679床
	青森市	青森市民病院	459床
	合計		1,138床
構想区域内の 医療機関数	公立：6施設（1,328床）、民間：36施設（2,101床） その他：1施設（5床）※国立療養所松丘保養園 合計43施設（3,434床）		
今後の方向性 (設置主体等で 考え方が異なる 場合全てを記載 して下さい。)	<p>青森県と青森市は、令和3年度に外部有識者で構成する「県立中央病院と青森市民病院のあり方検討協議会」を設置し、両病院のあり方について「共同経営の上、統合病院を新築整備する」ことが最も望ましいとの提言をいただいた。</p> <p>この提言を踏まえ、県と市で協議を進め、本年2月、知事と市長が「青森県と青森市の共同経営による統合病院を新築整備する」ことを基本方針として表明した。</p> <p>この基本方針に基づき具体的な検討を進め、8月に共同経営・統合新病院整備の方向性について「共同経営・統合新病院整備に係る基本的事項（案）」として取りまとめた。</p>		
現在の議論の 進捗状況	・地域医療構想調整会議で、協議会の設置について説明している。 ・協議会に、弘前大学及び県、市医師会等が参画している。		
必要としている 支援	・統合新病院整備の優良事例などの各種情報提供 ・新病院整備に係る財政支援（基金の配分） など		
その他参考と なる事項			